

# 知立市まちづくり委員会 第12回 次第

日時：平成28年10月19日（水） 19時～21時

場所：知立市役所北 現業棟 第9会議室

## ■今日のメニュー

### 1. 議題

#### (1) テーマディスカッション

- ・具体的取り組み事業の詳細について
- ・市民活動の実施、また運営にあたり重要な事項についての検討
- ・実施後の活動評価方法についての検討

### 2. その他

次回の委員会について



## 平成 28 年度 第12回 知立市民まちづくり委員会 議事録

開催日時	平成28年10月19日(水) 19 : 00 ~ 21 : 00	
開催場所	市役所北現業棟 第9会議室	
出席者	青木・伊東・岩瀬・川嶋・西尾・服部	
欠席者	近森・兼子・夏目・横山	
今日の会議の議題	<input type="checkbox"/> テーマディスカッション	
会議資料	<input type="checkbox"/> 次第	
概要	<p><b>地域への理解について</b></p> <p>今年度はまちづくり委員会の調査・研究対象として、「地域で子どもを育む知立づくり」を採択しているが、これまでは、地域で子どもを育む仕組について検討してきた。これは、子どもが自由に遊ぶ場を提供することで、それに同伴する大人も自由にじかんを過ごす場となり、地域の人が子どもを見守る場として機能させることができる、という発想から新地公園で行っているプレーパークのような取り組みを調査・研究することとなった。</p> <p>地域の人が子どもを見守る場作りの課題として、地域の人々の理解、協力は欠かせないが、地域の特色、特性、歴史に配慮をしなければそれを得ることは難しくなってしまう。そこで、どのような方法で地域の理解を得ることが得策なのかを検討していくと、やはり地域には、地域のしきたりや、歴史的背景などがあり、また自治組織など、コミュニティの中心を担っている存在もあるが、この背景を理解することで、より地域の立場で考えることができ、地域にとってもより理解・協力のしやすい取り組みになると思われる。そこで、そのような地域ごとの特性を理解することから始める必要があると考え、地域の人との対話を行うことを決めた。</p> <p>具体的手法は、地域の中心人物と、実行委員会の長が一度接触し、そこで、地域コミュニティへの理解を広めるきっかけをつくる。</p> <p>6号公園の調査により、人が集まりやすい時間帯、グラウンドの利用状況などが判明。グラウンドでサッカーをしている際は、観覧者が公園にも進出してくるので、注意が必要。</p>	<p><b>調査で判明したこと</b></p>
決定事項		
課題	次回、クイズの内容、担当振り分け、当日準備が必要なものを議論する	
次回議題	<input type="checkbox"/> テーマディスカッション	

